

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕 入 れ 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材丸太 US 物 11 月積み輸出値は前月に続き値上げ。カナダ物も続伸中で輸出に振り向けられるポリュームも不足している。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・北洋材原木入荷減少に伴い出材量少ないものの、国産材のナラ、タモ材に少しずつシフトしている。・ロシア材弱含み。欧州材強含み。 <p>仕 入 れ 動 向</p> <ul style="list-style-type: none">・年内の仕入は多め。年明けは在庫が多いので仕入減少。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・今は当用買いで極力在庫を増やさないようにしている。買えない品目も多い。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・バツ材は現地原料少なく製品の入荷が遅れている。・産地は雨季入りで原料材が少ない上に、他国の買付量増加で産地価格は一段高。・今月は船便が無く現地の製品が入らない。1 月入港予定。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・売れ行きも悪いが、製品量が全体的に少なくなってきている。・価格は相変わらず。11 月の市が開催されたが客数・荷とも少なく、買いたい材がなかった様子。お客も注文を受けてきている様子はなく、あまり買う気はない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・先行き不透明なため必要な材のみ仕入している。・決算前の在庫整理で仕入は必要最小限。先高の輸入合板とバーチは早めに手配を掛けている。・アカマツ 3000 45×36、40×30 の動きに合わせて仕入増やす。・スギ板の追加割物注文あり。外材は変わらず。・国産材は月並み。外材はアカマツ、米ツガ、WW 中心に仕入れた。・輸入合板の薄物～中厚物が少しずつ価格上昇している。 <p>東海</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・値上げ商品一部先行手配。・稼働日数少ないので無理して買わない。
-----------------------	--

販 売 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材京浜マーケットでは、入荷減からメーカーの手持ち在庫は大幅に減少。SP オールド材も入荷減からメーカー在庫は大幅減少。新材入荷なると荷動きは活発。価格も強い。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・家具需要は相変わらず減少している。・年明け販売に値上げをぶつかと。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・11 月の販売は好調。12 月も今のところ順調。しかし、例年 12 月 20 日過ぎより荷動き悪化。今年も例年通りとなりそう。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・ラワン材は注文材の引き合いは順調。メルクシ FJL は少しずつ荷動きが回復してきている。・DIY 向け、大手向けは製品価格上昇するも小売向けは仕事量が少ないのか抵抗強く転嫁進まず。・暮と 1 月は例年荷動き悪い。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・規格品売れず、特殊寸法の注文が多い。・11 月の注文材の動きは良かった。・動きが良くなってきた。・11 月の商いは今年最高の売上だった。学校と美術館からスギムジルーバーの注文を大量に受けたのが要因。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・下地材のみ販売。・大きな現場が動き 11～12 月は好調。年明けは不透明。・国産材の販売動向は相変わらず横ばい。売上全体は先月よりマイナスになるだろう。・国産材の追加注文が 12 月納期。外材は LVL 材止まり。・国産材は針葉樹合板を中心にやや増加。外材は横ばい。・注文の電話、FAX、メールとも 1 件 1 件の発注量が細かいく少ないが、件数が多いので体ばかり忙しい。
------------------	--

販売動向	<p>東海 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月までは受注確保も2月以降は不透明。 ・冬期に入るので仕事量が減るので前年並み推移か。
在庫動向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸太、カスタムセットとも、役物の不良在庫は見当たらず入荷減少が続いている。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ち在庫が多い。入港は少ないかも。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の在庫水準を維持して行きたい。例年不需用期に在庫増加するため。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月の荷動きが悪く在庫は増えている。 ・入荷量減少から寸法によっては欠品に近い状態の製品もある。 ・適正在庫に近づいてきた。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫は少々余分に置くだけ。 ・アカマツ3mもの以外は在庫量現状維持。 ・仕入の都合で減少とした。 ・仕入れた分だけ国産材が増加している。 <p>東海 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先行手配分と欠品のおそれのあるもの在庫積み上げ。 ・動きが不透明になるので不足材のみ手当て。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(問屋・仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スギグリーン材90角は強いが105角まだ変わらず。スギKD105×10はまだ変わらず。 ・KD、グリーンとも変わらず。 ・グリーン、KDとも保合。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事量減るので上げる状況でない。東海地区はスギ需要が少ないので落ち着いている。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(問屋・仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキ土台角120×120は動かない。 ・正角、土台角とも変わらず。 ・正角、土台角とも保合。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背割り柱入荷薄。原木高騰につき製品やや強い。105土台角入荷薄。

米ツガ	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・90角少なめも横ばい。土台角は変わらず。割物はKD強い。 ・米ツガ正角は横ばいだが品薄。米ツガ割物はm3当たり@2,000円～高。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年明け、値上げあってもおかしくない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月が変わり上昇気配。 ・保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸太、製品ともに上昇。 ・値上げ要請あり。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国木材の次の値上げのタイミングが気になる。
北洋アカマツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入荷はさほど多くないが、価格は保合い。 ・変わらず。 ・保合。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良材少ない。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～2月に大きく上がった後は変化なし。 ・安定している。
WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米マツ上がればRW上がる可能性あり。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW、RWとも現状の価格維持か。米マツが上がりもう一段のアップも考えられる。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW、RWとも変わらず。 ・WW、RWとも保合。 ・WW無垢材がやや上昇している。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW柱のコスト高がいつ相場に現れるか。RWは1月より2,000円UP。
合板	<p>東京(問屋・仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入合板は、現地の原木状況は非常に厳しく低調な出材が続いている。価格は強気で更なる高値を伺っている状況。針葉樹構造用に関しては、12mm厚は比較的不足感を弱く感じている。厚物に関しては、メーカーからの供給が少なく品薄感を強く感じている。また、冬場でトラックが取りにくく納期がかかっている ・ラワン合板全般に品薄で値も上がっている。針葉樹合板は、少しずつだが値上がり続けている。 ・輸入合板は2×6サイズが特に品薄。3×6塗装良品も少ない。 ・輸入合板は上昇が止まらない。入荷も少ないようだ。 ・輸入合板は来年も強気。針葉樹合板は変わらず。 ・型枠合板は20～50円高。来月以降も続く予想。 ・パーティクルボードが相変わらず不足(予定です)。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型枠用はラワン系少ない。針葉樹構造用は一部厚物以外は順調に入荷している。価格も予想より安定している。